

市立病院

1 沿革

明治24年に設立された私立因幡病院にその基盤を置き、昭和21年4月鳥取診療所として発足以来、施設の増改築、診療機能の充実を図るなど幾多の変遷を経て、平成7年4月には、市内的場地区（鳥取県東部地方拠点都市地域の健康福祉エリア）に全面移転新築して今日に至っている。

昭和21年4月 鳥取診療所の開設
7月 鳥取市民病院に改称
35年4月 地方公営企業法の全部適用
38年4月 鳥取市立病院に改称
5月 病院全面改築完成（病床数244床）
47年1月 新館完成（病床数301床）
48年12月 総合病院の認証

（新病院建設経過）

56年9月 鳥取市病院審議会の設置
57年9月 「全面改築」の答申
63年6月 鳥取市立病院改築調査特別委員会の設置
平成3年4月 建設事務所の設置
5月 用地買収の完了
10月 設計の完了
5年1月 本体工事の着工
6年4月 医師公舎等の着工
12月 本体工事完成
7年2月 医師公舎等の完成
3月 竣工式

（新病院の状況）

7年4月 新病院の業務開始（病床数370床）
9年4月 臨床研修病院指定
10年12月 コンピューター棟完成
14年4月 健診センター オープン
15年1月 日本医療機能評価（一般病院B）認定
15年4月 電子カルテ稼働
19年1月 地域がん診療連携拠点病院の指定
19年2月 PET／CT装置稼働
20年1月 院内託児所、病後児保育施設の開設
20年4月 DPC（診断群分類別包括評価方式）の対象病院に指定
20年5月 日本医療機能評価（審査区分3・V5.0）認定
21年4月 地域医療総合支援センターの開設
21年9月 病床数の変更（354床）
22年3月 地域がん診療連携拠点病院の指定更新（期間：平成22年4月1日～平成26年3月31日）
22年3月 地域医療総合支援センターを1階エントランス横に移設

23年 8月	病床数の変更 (340床)
25年 3月	日本医療機能評価 (審査区分3・V6.0) 認定
27年 3月	地域がん診療連携拠点病院の指定更新 (期間:平成27年4月1日～平成31年3月31日)
27年 6月	在宅療養後方支援病院認定、へき地医療拠点病院の指定
27年 8月	地域医療支援病院の指定
28年11月	地域包括ケア病棟 (48床) 開設
30年 4月	救急科開設
30年 8月	日本医療機能評価 (審査区分一般病院2・3rdG:Ver.1.1) 認定
令和元年10月	地域包括ケア病棟増設 (48床から96床)
2年 9月	新型コロナウイルス感染症 重点医療機関の指定
2年11月	地域包括ケア病床を96床から48床に変更
5年 8月	紹介受診重点医療機関の指定
5年 9月	日本医療機能評価 (審査区分一般病院2・3rdG:Ver.2.0) 認定

2. 施設の概要 (令和6年4月1日現在)

所在地	鳥取市的場一丁目1番地
敷地面積	51,600㎡
建物面積	(延床面積) 24,261㎡
病棟数	8病棟
病室数	153室
病床数	(一般) 340床

標榜診療科名

内 科	脳 神 経 外 科	放 射 線 科
メンタル・クリニック(精神科)	整 形 外 科	麻 酔 科
消 化 器 内 科	産 婦 人 科	リハビリテーション科
神 経 内 科	小 児 科	病 理 診 断 科
循 環 器 内 科	眼 科	臨 床 検 査 科
血 液 内 科	皮 膚 科	救 急 科
外 科	泌 尿 器 科	歯 科 (口 腔 ケ ア)
消 化 器 外 科	耳 鼻 咽 喉 科	計 23科

3. 予 算

令和6年度鳥取市立病院事業会計 (当初)

(1) 収益的収入及び支出

収 入		支 出	
病院事業収益	8,403,271千円	病院事業費用	8,791,852千円
医 業 収 益	7,605,856千円	医 業 費 用	8,626,182千円
医 業 外 収 益	722,790千円	医 業 外 費 用	117,035千円
附帯事業収益	46,637千円	附帯事業費用	46,635千円
特 別 利 益	27,988千円	特 別 損 失	500千円
		予 備 費	1,500千円

(2) 資本的収入及び支出

収 入	支 出
資本的収入	資本的支出
他会計繰入金	企業債償還金
企業債	建設改良費
補助金	医学奨学金
	補助金等返還金
1,136,641千円	1,385,159千円
411,691千円	632,320千円
667,700千円	728,175千円
57,250千円	24,564千円
	100千円

4. 部門別職員数 (令和6年4月1日現在)

(単位：人)

部 門	常 勤	非常勤	計
医 師	52	(3.2)	55.2
看 護 部 門	255	(56.6)	311.6
医療技術部門	81	(6.5)	87.5
事 務 部 門	34	(38.2)	72.2
そ の 他	6	(8.1)	14.1
計	428	(112.6)	540.6

休職者を除く () は非常勤職員の常勤換算後の人数

5. 診療科別患者数等 (令和5年4月～令和6年3月)

(単位：人)

科 別	入 院	外 来	科 別	入 院	外 来
内 科	32,057	23,701	泌 尿 器 科	5,957	7,473
神 経 内 科	0	1,193	耳 鼻 咽 喉 科	0	379
メンタル・クリニック	0	2,345	放 射 線 科	224	2,106
循 環 器 内 科	3,906	3,299	麻 酔 科	187	735
外 科	11,646	9,913	歯 科	0	6,803
脳 神 経 外 科	2,779	1,513	救 急 科	2,633	1,470
整 形 外 科	19,963	13,011	計	86,236	92,846
産 婦 人 科	430	3,231	1 日 当 り 患 者 数	235.6	382.1
小 児 科	986	4,088	平 均 在 院 日 数	12.8	
眼 科	4,389	7,711	入 院 外 来 比 率	107.7	
皮 膚 科	1,079	3,875	患 者 1 人 1 日 当 り 収 益	54,671	17,277

6. 病院財政の状況

(1) 収益的収支の状況

(単位：千円)

項目	年度	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
事業収益①		7,580,277	7,411,574	7,335,401	8,664,415	8,902,416	8,718,906	7,916,993
うち医業収益		6,838,777	6,678,511	6,635,260	6,714,017	6,974,646	6,876,010	6,918,388
繰入金・補助金		674,460	662,687	670,231	1,690,719	1,861,305	1,823,365	962,509
事業費用②		8,187,252	8,106,796	8,065,544	8,335,741	8,150,994	8,123,442	8,303,292
うち医業費用		7,734,567	7,649,103	7,659,980	7,762,577	7,717,674	7,745,183	7,907,806
(給与費)		4,384,078	4,510,890	4,633,929	4,672,805	4,508,365	4,479,166	4,513,640
うち企業債利息		206,431	179,312	151,172	122,631	95,439	67,899	40,930
※内部留保(再掲)③		663,697	573,359	375,807	451,078	404,453	480,459	612,130
収支差引①-②=④		△606,975	△695,222	△730,143	328,674	751,422	595,464	△386,299
現金収支④+③=⑤		56,722	△121,863	△354,336	779,752	1,155,875	1,075,923	225,831

※内部留保は、減価償却費、資産減耗費、繰延勘定償却、控除対象外消費税などの現金支出を伴わない費用

⑤現金収支は、現金支出を伴わない費用である内部留保（減価償却費等）を除いた収支差引額

(2) 資本的収支の状況

(単位：千円)

項目	年度	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
資本収入⑥		786,993	1,457,561	795,363	1,048,062	1,218,088	801,696	1,132,496
資本支出⑦		1,171,663	1,832,542	1,148,948	1,430,785	1,583,684	1,171,620	1,532,132
差引額⑥-⑦=⑧		△384,670	△374,981	△353,585	△382,723	△365,596	△369,924	△399,636
資金過不足⑤+⑧=⑨		△327,948	△496,844	△707,921	397,029	790,279	705,999	△173,805
年度末内部留保残高		2,824,387	2,327,542	1,619,621	2,016,650	2,806,929	3,512,928	3,339,123

⑨資金過不足は、(1) 収益的収支の現金収支と (2) 資本的収支の差引額をプラスした、病院全体の現金収支額

年度末内部留保残高は、当年度資金過不足に前年度末内部留保残高をプラスした額